

# おしゃまんべ 議会だより

2017年

平成29年11月

No. 193



## 地域防災マスター認定研修会

10月14日、福祉センターにおいて地域防災マスター認定研修会（主催：北海道）が開催されました。

多数の町民の他に、函館市や江差町などからの参加もあり、みなさん真剣に研修を受講していました。

第3回定例会のあらまし ..... 2

平成28年度各会計決算を認定 ..... 3

町政を問う！3人の議員が一般質問 ... 4

委員会活動 ..... 9

議会のうごき ..... 10



平成29年

第 3 回

# 定 例 会

## 条 例

○子ども・子育て会議条例

○地域振興基金条例の一部を改正する条例

○高齢者生活福祉センターの運営に関する条例の一部を改正する条例

## 規 約

○北海道町村議会議員公務災害補償等組合規約の変更

○市町村総合事務組合規約の変更

○市町村職員退職手当組合規約の変更

## 補正予算

○平成29年度一般会計補正予算（第4、5号）

○平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）

○平成29年度病院事業会計補正予算（第2号）

## 同 意

○教育委員会委員の任命

## そ の 他

○専決処分の承認

○平成29年度一般会計補正予算・第3号

○平成29年度に公表する

平成29年第3回定例会は、9月8日から15日までの8日間の会期で開かれました。

【9月8日】

木幡町長から行政報告が行われ、その後、条例の一部改正や各種規約の変更、補正予算等の審議をしました。

また、教育委員会委員に小野雄二氏を任命することに同意しました。

平成28年度決算は、議長及び議選監査委員を除く8名の委員で構成する決算審査特別委員会へ付託しました。

【9月13日】

一般質問に3人の議員が登壇し、町政に対しての所信をただしました。

【9月15日】

追加議案の一般会計補正予算の審議、決算認定の採決を行い、その後、議員提出議案1件などを審議しました。

慎重に審議した結果、本定例会に提案された議案すべてを原案のとおり可決し、閉会しました。



※詳しい議案の内容は、10月号町広報に掲載されております。

健全化判断比率及び資金不足比率の報告  
○放棄した債権の報告  
○議会委員会条例の一部を改正する条例  
○議員の派遣承認  
○所管事務調査及び閉会中の継続調査

## 所管事務調査（委員会が受け持っている調査内容）

第4回定例会（12月）までの各常任委員会、議会運営委員会の所管事務等調査事項は次のとおりです。

|             |                                          |
|-------------|------------------------------------------|
| 《総務常任委員会》   | 環境衛生事業、地域会館等整備事業<br>高齢者生活福祉センター運営事業、病院事業 |
| 《産業建設常任委員会》 | 土木事業、林業振興、漁業振興                           |
| 《議会運営委員会》   | 議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項                  |

# 平成28年度各会計決算を認定

9月8日開会の第3回定例会において、平成28年度一般会計及び特別会計並びに各企業会計の決算を審査するため、議長と議会選出の監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

休会中に審査した結果を9月15日の最終日に報告し、認定しました。

◎決算審査特別委員会 委員長 北川 佳嗣 副委員長 角 健

## ◆ 平成28年度一般・特別・企業会計決算状況 ◆

| 会 計 名   |         | 歳 入                 | 歳 出                 | 差 引 額       |
|---------|---------|---------------------|---------------------|-------------|
| 一 般 会 計 |         | 50億8,518万3千円        | 49億6,075万1千円        | 1億2,443万2千円 |
| 特 別 会 計 | 後期高齢者医療 | 9,519万4千円           | 9,432万4千円           | 86万9千円      |
|         | 国民健康保険  | 8億9,525万2千円         | 9億8,967万6千円         | △ 9,442万3千円 |
|         | 介護保険    | 7億437万4千円           | 6億7,896万2千円         | 2,541万2千円   |
|         | 公共下水道事業 | 3億1,925万5千円         | 3億1,453万円           | 472万5千円     |
| 企 業 会 計 | ガ ス 事 業 | 収益的收入総額 9,201万7千円   | 収益的支出総額 8,762万2千円   |             |
|         |         | 資本的收入総額 3,520万円     | 資本的支出総額 5,552万8千円   |             |
|         | 水 道 事 業 | 収益的收入総額 1億6,092万3千円 | 収益的支出総額 1億5,151万3千円 |             |
|         |         | 資本的收入総額 372万1千円     | 資本的支出総額 5,026万1千円   |             |
|         | 病 院 事 業 | 収益的收入総額 5億7,413万1千円 | 収益的支出総額 5億8,894万9千円 |             |
|         |         | 資本的收入総額 13万7千円      | 資本的支出総額 788万5千円     |             |

歳入、歳出差引額の不符合は、端数処理により生じたものである。

## ● 議員の出席簿 ●

平成29年7月～平成29年9月

| 会 議 名                           | 開催日   | 1  | 2  | 3    | 4  | 5  | 6  | 7  | 8 | 9  | 10   |
|---------------------------------|-------|----|----|------|----|----|----|----|---|----|------|
|                                 |       | 北川 | 長崎 | 辻(紀) | 高森 | 橋本 | 大谷 | 村川 | 角 | 柏倉 | 辻(義) |
| 第 3 回 定 例 会                     | 9月8日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○    |
|                                 | 9月13日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○    |
|                                 | 9月15日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| 議 会 運 営 委 員 会                   | 9月5日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | × | ○  | ○    |
|                                 | 9月8日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | —  | ○    |
|                                 | 9月13日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | —  | ○    |
| 全 員 協 議 会                       | 7月13日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
|                                 | 9月5日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | × | ○  | ○    |
|                                 | 9月13日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○    |
|                                 | 9月15日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| 決 算 審 査 特 別 委 員 会               | 9月8日  | ○  | —  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○    |
|                                 | 9月14日 | ○  | —  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ×  | ○    |
| 総 務 常 任 委 員 会                   | 7月20日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
|                                 | 9月1日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| 産 業 建 設 常 任 委 員 会               | 7月14日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
|                                 | 9月1日  | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| ま ち づ く り ・ 新 幹 線 調 査 特 別 委 員 会 | 7月31日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| 議 会 改 革 等 に 関 す る 調 査 特 別 委 員 会 | 7月20日 | ○  | ○  | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○ | ○  | ○    |
| 議 会 広 報 編 集 特 別 委 員 会           | 7月14日 | —  | —  | ○    | ○  | —  | —  | ○  | ○ | —  | ○    |
|                                 | 9月13日 | —  | —  | ○    | ○  | —  | —  | ○  | ○ | —  | ○    |

○（出席） ×（欠席） —（出席対象外）

# 町政を問う

## 一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関（町長・教育長など）に疑問点や、所信をたずことです。



大谷 敏弥 議員

我が町の観光振興は ..... 5



長崎 厚 議員

アグリビジネスについて ..... 6

来年度の国民健康保険税額は ..... 7



村川 毅 議員

地域おこし協力隊の現状と今後について ..... 8

定例会2日目、3人の議員より一般質問が行われました。  
その内容を要約してお知らせします。

※全文は町ホームページからご覧になれます。

[町ホームページトップ](#) → [町議会](#) → [会議録](#)

## 我が町の観光振興は

(町長) 町全体で知恵を出し合い取り組みたい

大谷 観光関連の情報

発信は急激に拡大している。どこの町村も、1人でも多くの観光客の誘致と特産品開発に色々な試作をしているが、我が町はどうか。これといった観光スポットも少なく、あまり期待感が感じられない。最近では、高校生達で作ったスイーツなどが商品化され、売り出されている。長万部町も高校生、町民、漁業、農業関係に、商品のブランド化を目指し公募をしては。また、人の訪れる地域づくりとイベントの構築を立ち上げては。町長の所信を伺う。

町長 過去5年間の平均観光客入り込み数は、51万2000人。温泉宿泊人数は1万7000人となっている。

近年、観光客の情報入手先は、旅行情報雑誌などからインターネットを活用する方法へと移行し

ており、当町でも観光協会のホームページなどにより観光情報を発信している。

特産品開発については、地場産牛乳を使用するチーズ工房が開店し、今後地場産品を利用した合作製品も期待されている。

また、2030年の北海道新幹線長万部駅開業に向け協議が続けている「長万部まちづくり推進会議」では、各団体の代表や一般公募の他に高校生も参加し、新しい特産品開発や観光客の入り込み増加へ繋がる方策についても検討を進めている。

町のメインイベントである「おしゃまんべ毛がにまつり」は、本年過去最高の2万5000人の来場者があった。

また、近年のイベントの構築としては、長万部商工会青年部が主催する、長万部フィッシングCU

Pが今年も町内の4漁港で10月に開催される。このような観光振興に寄与される取り組みを町民の方々と各団体が努力されており、私は大変期待をしている。

また、商品ブランド化の公募については、今後、商品化していただける実施主体が明確になれば、有効な手段の1つであると考えている。

今後町民、議会、各団体など町全体で知恵を出し合いながら観光振興に取り組んでまいりたい。

大谷 人の訪れる地域づくりの一つとして、道の駅や物産館などが、地域の特産品を展示し観光客などを呼び込む場所として町のシンボルになっている。このような見学場所や建物の構想は。

町長 以前、道の駅構想が打ち出されたが、ドライブイン街等の民業の圧迫になるということで

取り入れてきてなかった。しかし、新幹線札幌開業を見据え、駅周辺の整備計画を実施中であり、それに伴って駅ナカや駅周辺、その他に交流拠点となる施設の建設は必要だということで、何点か候補を挙げて「まちづくり推進会議」で検討している。開業に向けてそのような施設ができればと考えているが、まだ正式に回答できる段階にない。



まんべくんお誕生会

— 長崎 厚 議員 —

## アグリビジネスについて

(町長) 最大限の支援をする

**長崎** 先進的アグリビジネス事業が、平成27年度から国の交付金3000万円、長万部町2000万円の予算で、大町の保育所跡地で試験プラントによるレタス栽培等が始まった。平成28年度には7000万円(国6800万円、長万部町2000万円)の予算で、温泉熱有効活用のため理科大敷地内に高機能温泉配水管が敷設され、源泉からキヤンパス到達時まで高い湯温が維持されるようになった。その他に、当町の特産ホタテの貝殻を有効利用するため、高糖度トマト栽培の技術を持つ企業と協力関係を持ち進めている状況である。

しかしながら、今年度の事業費1億円のうち5000万円は当町の負担となり、慎重審議のうえ議決したが、今後の事業予算の平成30年度8000万円、平成31年度1億円が国の地方創生推進



試験栽培のレタス

円については、交付金申請時の実施計画書に「2年目以降の交付額が担保されるわけではありませんが」とある。

平成30、31年度の事業予算について、国の交付額の担保がなくても町として単独で進めるのか、町長の考えを伺う。

**町長** 今年度の事業費1億円のうち、5000万円が国の地方創生推進

交付金により交付され、町負担の5000万円については、国からの普通交付税と特別交付税により地方財政措置がされることとなる。

また、平成28年度からは、地方創生推進事業を盛り込んだ地域再生法に基づく地域再生計画を策定することにより、地方公共団体が安定的かつ継続的に事業に取り組めるよう法改正がされ、本町でも今年度から本事業について3年間の地域再生計画を策定し、国から認定を受けている。地域再生法第13条には、認定された地域再生計画に記載された事業に交付金を交付する旨規定されており、地域再生法に基づく法律補助の交付金として、国の予算の範囲内としつつも、今年度からの3年間にについては国による支援は担保されていると認識している。

今後は、理科大との連携のもと事業会社が安定的な自立経営ができるよう、移住・定住と連動した雇用の拡大も見据えながら最大限の支援をしていく。

**長崎** 最大限の支援をするとは、町として単独でも進めていくということか。

**町長** そのとおりである。



―長崎 厚 議員―

## 来年度の国民健康保険税額は

(町長) モデルケースでは減額となる

長崎 平成26年12月、平成28年12月の定例会で国保の北海道移管について質問した。昨年11月の新聞報道で、移管後の保険料試算が1人あたり25・9%減と公表され、大きな期待を持ち今日に至っている。

来年度から道の運営主体となるための移管スケジュールでは、本年7月頃に各市町村に本算定を通知の予定となっていたが、その内容と本町の国保算定スケジュールなどを伺う。

町長 国保事業費納付金算定スケジュールについては、8月末で平成28年度決算ベースの第3回仮算定値が北海道から公

表され、本町を含めた加入者97%の122万人、自治体で88%の156市町村が激変緩和の対象とならない平準化の結果となった。

今後は、納付金算定情報作成支援ブロック別説明会、市町村連携会議等が開催され、最終的な市町村確定納付金および標準保険料通知については、来年1月頃になる予定である。

なお、来年度以降の保険税額については、被保険者数も年々減少しており、税収の減や医療費の動向も考慮する必要がある。今後の状況を見極めながら慎重に検討する。

長崎 昨年12月に一般質問した国保の赤字の部分について、町長から「赤字部分については加入者に付加させず、解決策として医療費の抑制と滞納保険税を努力して回収し、その中で赤字を解消する」との答弁があり、28年度は約2000万円の黒字となり、約1億1600万円あった赤字が1億円をきるようになった。

道に移管される来年度の保険税額について、本町を含め156市町村が激変緩和の対象とならないとのことだが、当町も高くないということか。

町民課長 当町は平準

化156市町村に入っており、一人あたりの比較保険料が21・7%減となっている。モデルケースとして、40歳代の夫婦2人、子どもが2人いる世帯で、所得が250万円と150万円というケースでは23・5%の減、また、単身世帯、いわゆる高齢者70歳の世帯のケースでは29・7%の減になると公表された。

長崎 一人あたりの算定額はまだ確定されたものではなく、これから国の追加予算として公費61億円、特例基金12億円、調整交付金55億円が道を含め各市町村に分配

されるとのことだが、これにより一人あたりの保険税額は現在より下がると思うが、国保税額については、いつ頃確定するのか。

町民課長 来年の1月末頃には数字が確定し、退職医療を含めた分になると2月末頃の予定である。



町立病院

— 村川 毅 議員 —

## 地域おこし協力隊の現状と今後について

(町長) 定住に向けじっくり活動を見守る

村川 地域おこし協力隊は、2009年に地域の活性化を目的として総務省が制度化したもので、人口減少や高齢化等の進行が著しい地域が、都市住民など地域外の人材を地域社会の新たな担い手として受け入れ、地域力の維持・強化を図るものとされている。

本町においても現在3名の協力隊を受け入れている。任期終了後、本町に定住していただけるような支援も必要であると考えるが、本町の地域おこし協力隊の現状について、どのような方がどのような業務を担い、経費の内訳はどのようなになっているのか。

町長 観光分野の支援員2名は、従来の観光振興業務に加え、教育事業



地域おこし協力隊合同研修会

員1人を参考とした経費の予算内訳は、賃金が約200万円、共済費が約30万円、住宅の借り上げが約60万円、活動旅費が約25万円、各種研修会への負担金が約16万円、消耗品費が約3万円である。

への参画や先進地視察など、将来の自立に向けた活動を展開しており、また、アグリビジネス事業支援員1名は、8月の地方創生会社設立に伴い、今後は豊富な経験を活かしながら、異なる業務に取り組むこととしている。協力隊員の活動経費は、1人あたり400万円を上限として特別交付税による財政支援があり、隊

らは、毎月、活動日誌などの報告を受け、私自身、必要に応じて面談を実施し、町内のイベントなどにも積極的に参画している。こうした日々の活動を通じ、地域活性化や長万部の魅力発信に大いに貢献しているものと承知している。

今年度は、新たに農業支援員1名の任用を予定しており、さらなる増員

については、必要とされる分野なども含め、今後検討していく。

村川 隊員は、自らの能力を生かし、理念とする暮らしや生きがいの発見を求めてこの町にやってきていると思うが、はじめての町で、いろいろと悩みや不安もあると思う。町長は必要に応じて面談をしているとのことだが、できるだけ話す機会を持ち、意見交換をしていただきたいと私自身は考えているが、その辺はいかがか。

町長 3人の隊員の方々は、機会あるごとに面談をさせていただくが、今後定住に向けて努力していきたいということ、何とか3人とも精力的に動いているので、もう少しじっくり活動を見守ってやりたいと考えている。

## 総務常任委員会

7月20日

- ①社会教育事業  
社会教育施設の利用状況について調査（現地調査）



9月1日

- ①町税収納対策  
収納実績、滞納処分執行状況、渡島・檜山地方税滞納整理機構運営状況について調査
- ②所管事務調査  
第4回定例会までの所管事務調査を協議

## 議会運営委員会

9月5日

- ①第3回定例会の会期及び日程、提出される議案などの取扱いについて協議、傍聴規則及び委員会条例の一部改正について審査、第4回定例会までの所管事務調査について協議

9月8日

- ①第3回定例会の運営について協議

9月13日

- ①第3回定例会の運営について協議

## 議会広報編集特別委員会

7月14日

- ①議会だより第192号を編集

9月13日

- ①議会だより第193号の編集について協議

## 委員会活動

### 産業建設常任委員会

7月14日

- ①農業振興  
ちらい新規農場建設進捗状況について調査（現地調査）



- ②林業振興  
町有林、分収林風倒被害について調査（現地調査）

9月1日

- ①町営住宅  
住宅料収納状況について調査
- ②所管事務調査  
第4回定例会までの所管事務調査を協議

### まちづくり・新幹線調査特別委員会

7月31日

- ①まちづくり新幹線等に関する調査  
北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の計画変更概要、北海道新幹線工事の進捗状況、長万部まちづくり推進会議の開催状況について調査

### 議会改革等に関する調査特別委員会

7月20日

- ①議会改革等に関する調査  
傍聴規則、委員会条例の見直しについて協議

## 議会のうごき

### 7月

- 1日 毛がにまつりセレモニー 副議長
- 4日 北海道町村議会議員研修会 (札幌市) 全議員
- 5日 長万部町議会議員研修会 (札幌市、倶知安町) 全議員
- 8日 渡島地方消防総合訓練大会 (函館市) 議長
- 10日 北渡島檜山4町議会連携協議会設立準備役員会 (八雲町) 大谷議員、長崎議員
- 12日 北海道新幹線建設促進長万部町期成会 議長
- 22日 北渡島檜山4町議会交流大会 (せたな町) 各議員
- 27日 渡島総合開発期成会中央要望 (東京都) 議長
- 28日 長万部町関連企業表敬訪問 (東京都、横浜市) 議長

### 8月

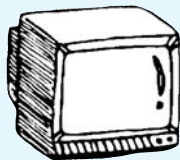
- 1日 東京都板橋区議会視察来町 議長、副議長
- 23日 道南林活議員連盟役員会 (函館市) 副議長
- 29日 渡島檜山町村議会議長連絡会議 (江差町) 議長

### 9月

- 2日 長万部町消防訓練大会 各議員
- 8日 第3回定例会 全議員
- 10日 ふれあいオリンピック 議長
- 13日 第3回定例会 全議員
- 15日 第3回定例会 全議員
- 29日 札幌長万部会 (札幌市) 議長

## 議場のテレビ放映

役場1階ロビーで定例会、臨時会の模様を放映しています。



この広報紙は再生紙を使っています。

## お願い

議長宛ての案内などの文書は、議会事務局へ送付ください。

## 議会を傍聴してみませんか

次の定例会は12月です

署名をしないで傍聴することができます。



9月18日に当町を襲った大型台風18号は、気象庁が統計を開始した1951年以来初めて、沖縄・九州・四国・本州・北海道と、日本全土を縦断した。豪雨と強風が全国各地の住宅地を襲い、道内にも多くの被害を与え、当町でも漁業被害が発生した。関係者の方々にはお見舞いを申し上げます。

毎年起きる突然の豪雨、強風の発生は、地球の温暖化が原因で、上空の大気の流れによると警告。数日前には、北朝鮮が発射した弾道ミサイルが北海道上空を通過。どこに逃げればいいのか、と不安や戸惑いの声。避難場所や避難路の確認、日頃の災害への備えは無視できない。

議会広報編集特別委員会

委員長 高森 功治

副委員長 辻 紀樹

委員 村川 健

角 健